

学校教育目標

未来を生きるたくましい子供を育てる ～児童と教師の笑顔があふれる創意と活力に満ちた学校～

学校組織目標

未来社会をしなやかに生き抜き、自己実現に向かう自律的な学び手を育てる【安心・笑顔・つながり】

けやき台中学校区  
「目指す児童生徒像」

子どもの学び

学校の取組

地域・家庭の取組・協力

01

確かな学力の育成

豊かに表現し  
学びを深められる子



- 「守谷型ラーニングスタイル」の実践、学びを調整する力の育成
- デジタルシティズンシップ獲得、情報の主体的な選択と発信
- 互いのよさを認め合い、多様な視点で学びを深める対話的な学習の展開
- 粘り強く取り組む、自律的学習習慣定着

- 「守谷型ラーニングスタイル」でさらなる学力向上
- 自律的に学ぶ授業スタイルへの改善
- 一人一人に寄り添う特別支援教育の充実
- 授業DXの促進、デジタルシティズンシップ教育の充実

- CSを基盤とした、子供の学びに伴走するボランティア活動の充実
- 地域人材の活用による、実社会とつながる「生きた学び」への支援と見守り
- 家庭・学校・地域による、メディア利用のルールづくりと適切な使用の啓発
- 学校運営協議会での熟議を通じた、地域全体で子供を育む機運の醸成

■目標値:自律的な学びの授業に取り組んだ学級 100% 授業が楽しい児童80%

02

豊かな心を育む  
教育の推進

たくましさや優しさ  
思いやりの心をもつ子



- 互いの個性を尊重し合う態度の育成
- ローテーション道徳や教科担任制を通じた、教職員との信頼関係の構築
- 多様な大人や友達との関わりによる豊かな人間性、自尊感情の維持向上
- 心のアンケートや教育相談等による、SOSの発信(援助希求力)と相互支援の促進
- 心理的安全性の高い学級、文化の醸成、レジリエンスの獲得

- 「いじめ・不登校ゼロパック+(プラス)」安心安全な学校
- チーム学校、チーム援助を基本とした多職種連携の促進
- 心理的安全性が確保された学校・学級
- ローテーション道徳、教科担任制による児童の援助資源を増やす取組

- CSを窓口とした、地域見守り活動の推進
- 多職種連携促進、家庭・地域の教育相談体制強化
- 「チーム学校」の一員としての地域住民、子供の居場所づくりと体験活動の充実
- ネットトラブル防止、家庭内ルールの共有、デジタルシティズンシップの実施
- 行事やボランティア等への参画、郷土愛、社会の一員としての意識の醸成

■目標値:学校が楽しい児童 90%

03

健やかな身体を育む  
環境の充実

しなやかで  
健やかな身体をもつ子



- 心身の健康状態把握、望ましい生活習慣の主体的な実践力の育成
- 危険を予測・回避する「自分の命を守る」行動の実践
- 運動を楽しむ態度の形成基礎体力の向上
- 災害時の自助・共助を意識、行動力獲得
- 適切なストレスコーピング、周囲への相談による自己管理の実行

- 「命を大切にする」安全能力の育成の促進
- 自律的に自分の命や健康を守る教育
- 災害時の望ましい行動を学ぶ防災教育
- 「体を動かすことが楽しい」体育授業改善

- 規則正しい生活習慣の確立、学習・運動基盤の確保
- 地域の安全点検、見守り活動の実施、安心安全な環境の維持、安全意識の向上
- 地域行事やスポーツ活動への参加、多様な運動体験と多世代交流の促進
- 家庭内での災害時行動シミュレーションの実施

■目標値:体を動かすことが楽しい児童 80% 安全に生活している児童80%

04

地域とともにある  
学校づくり

学校や地域を愛する子



- 高野の豊かな資源を活用した、主体的な問いの発見と解決
- 地域社会との関わりを通じた、自己有用感、自尊感情の維持向上
- 多様な大人との対話による、多角的な思考力と表現力の向上
- 探究の成果を地域に発信する力の獲得

- 「Canvas KOUYA」(総合・生活をコアとした探究)高野をフィールドにした学びで自律的な学び手の育成
- CS機能の活用、地域の教育力を生かし、子供たちの可能性を共に引き出し、育む連携協働の推進(地域資源活用の学び、保護者参加の学び)

- 「Canvas KOUYA」の学びを支える、ゲストティーチャーや体験の場の提供
- 家庭での対話を通じた、子供の興味・関心を広げる温かなサポート
- 学校運営協議会(CS)を軸とした、地域課題や目標の共有、協働、教育環境の整備
- 地域行事やボランティアへの参画促進

■目標値:地域資源活用の学び 年15回